

令和8年度 夏休みコンクールガイド

○各ご家庭より、ご応募・お申し込みするもの。

教科	コンクール名	URLまたはサイト名
図工	ゆうちょアイデア 貯金箱コンクール 夏休みに描く 絵画コンクール ごはん・お米とわたし作文・図画コンクール	https://www.idea-chokinbako.jp/ https://www.kenminkyosai.or.jp/art_summer/ https://www.jakanagawa.gr.jp/jagk/topics/rice_concours2024.html
図書	友たちに薦めたいこの1冊コンクール	https://tok-foundation.or.jp/topics/260626

○学校で取りまとめて応募するもの

→「読書感想文全国コンクール」(図書)、「読書 のまち・かわさき」(図書)、「科学作品展」,
「社会科作品展」 給食夢コンテスト など

理科自由研究のてびき・第80回川崎市立小学校科学作品展

令和 8 年度

川崎市立宮前平小学校 理科部

みなさんがお待ちかねの夏休みがはじまります。長い夏休みをうまく使って、心だんできないことをやってみましょう。

ときどき「ふしぎだな」「なぜだろう」「どうしてかな」と思ったことがあるでしょう。この夏休みには、そういうことを調べてみましょう。きっと楽しい発見ができますよ。

令和8年10月17日(土)

宮前区会場 川崎市立宮前平小学校
(夏休み明けに、出品作品を募集します。)



☆自由研究のすすめかた

① テーマを見つけよう!

テーマを見つけないことには研究ははじまりません。テーマを見つけることが大切です。次のようなことを参考にしましょう。

- ・自分の身の回りのできごとの中でふしぎに思ったこと。
- ・本やテレビを見ていて「おもしろいな」と思ったこと。
- ・学校の学習の中でもっとくわしくしらべたいと思ったこと。
- ・どこかにでかけたとき、あたらしく見つけたこと。
- ・ともだちやほかの人から聞いたことで「あれ、へんだな」と思ったこと。

例

アサガオの育ち、アゲハチョウの育ち、メダカの観察、ゴムのはたらき、風のはたらき、水に浮くもの、川の石の形、太陽の動き、月の観察

② なにをくわしく調べるかきめる

テーマを見つけたら、その中でもどんなことをくわしく調べるのかを考えましょう。多くのことを調べることもいいですが、1つのことだけをくわしく調べることも大切です。

種類、形、色、模様、数、長さ、大きさ、広さ、量さ、動き、ちがうところ、にているところ

③ 調べ方を考えて、じゅんじょよく実験や観察をしよう

どのようにじゅんじょよく観察をするのか考えましょう。また、ひとつの観察や実験がおわったら、2つめ3つめ・・・と、じゅんじょよくすすめましょう。終わった実験や観察はすべてノート(野帳)に書いておきましょう。あとでまとめるときに便利です。もし、失敗してもくじけずにやりなおしてみよう。

観察や実験方法、使う道具、観察のじこくや時間、実験の回数

④ くらべるときはじょうけんをかんがえて!

なにかとなにかをくらべる実験のときは、じょうけんを同じにして、くらべたいものだけをかえてしらべましょう。

例

ゴムボールとビニールボールのはずみぐあいを調べる時は、りょうほうとも同じ1メートルの高さからおとして、はずみぐあいをくらべます。

⑤ まとめかたの例

研究の題名(くふうしてみましょう)

川崎市立宮前平小学校
〇年〇組(名 前)

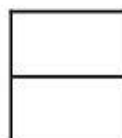
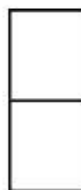
1. 動機 (調べたいと思ったわけ)
 2. 課題 (何を調べるのか、内容をはっきりさせましょう)
 3. 計画 (観察・実験方法)
(どんな道具を使って、いつ、どこで、どんなふうに調べるのか、絵や図を使って分かりやすくしましょう)
 4. 予想
(観察・実験する前に、自分でどんな結果になるか考えてみる。理由も書きましょう)
 5. 観察や実験の結果
(字だけでなく、図や表、グラフ、絵、写真などを使って、結果を正確に分かりやすくあらわしましょう)
 6. まとめ
(わかったことや考えたこと、反省、ぎもん、感想など)
- ※参考資料(参考にした本や図鑑の名前、出版社など)

模造紙は、線の入った物をつかうと、文字や表が見やすくかけます。

☆模造紙はたて・よこ向き2枚以内です。

☆野帳(やちょう)を大切にしましょう。野帳とは、観察や実験のけっかをこまかくメモしたノートのことです。作品を出すときに、いっしょに先生に出しましょう。

☆まとめかたがわからないときは、野帳だけでも出して先生に相談しましょう。



模造紙の枚数はたて、もしくは横に
まいいない
して2枚以内です。

社会科 夏休み自由研究のすすめ

令和8年7月
川崎市立 小学校

ふだんの社会科の学習で、「もっと調べてみたいなあ」と思ったことはありませんか？ふだんはあまり時間がなくて思うように研究ができませんね。そこで、この長い夏休みを利用して自分で研究してみませんか。また、この夏休みで思い出に残るような研究をしてみようと思う人は、ぜひ挑戦してみてください。先生にもどんどん相談してくださいね。10月には、各区で毎年行われている**社会科作品展**があります。みなさんの作品を楽しみにしています。

<注意事項>

◆社会科作品展の出展対象となるのは、3～6年生です。

◆展示できる作品の大きさは、模造紙1～4枚です。

(ただし、はり合わせ方によっては展示できません。)

◆GIGA端末等のプレゼンテーションソフトで作成した場合も、プリントアウトし規定に合わせて模造紙に貼ることで作品展の出展対象となります。

(ただし、会場にGIGA端末等を設置することはできません。)

◆著作権、肖像権、個人情報などに十分気を付けましょう。自分が活用した資料は確実に明記しましょう。なお、おれのコピーは法律で禁止されています。

【作品のまとめ方の例】

・タイトル ・学校名 ・学年 ・名前

1. 研究をしようと思ったわけ

2. 研究の方法(調べ方)

3. 研究の内容(調べたこと)

4. 研究のまとめ(わかったこと・感想)

※参考資料

・写真、イラスト、図、グラフ、地図、年表などの資料をうまく活用したり、より自分の研究や考えが相手に伝わるよう文字の大きさやタイトル、色づかいを工夫してみましょう！

たとえば、各学年の学習内容に合わせて、 こんな研究はいかがですか？

【3年生】	【4年生】
・ぼく、わたしの学区地図 ・まちに届く野菜の産地調べ ・まちの中の広告調べ ・買い物、商店・商店街・商店会調べ ・〇〇工場での〇〇づくり ・〇〇さんの畑での〇〇づくり ・旅行の記録(自分のまちと比べて) ・消防署や警察署をたずねて	・家やまちのごみ調べ 清掃車を追って ・リサイクルや身の回りの環境 ・みんなに飲料水を届けるために ・わたしたちのくらしと電気、節電 ・過去の自然災害や現在のまちの備え ・二ヶ領用水の跡をたどる ・神奈川県を発展させた、こんな偉人 ・県内の文化財や年中行事

令和8年度 各区社会科作品展

日 時:令和8年10月17日(土)※1日のみの開催です

各区会場:

川崎区:新町小 幸区:御幸小 中原区:大戸小 高津区:高津小
宮前区:南野川小 多摩区:南菅小 麻生区:東柿生小

テーマ: **「調べてひろがるひとまち暮らし」**

共 催:川崎市教育委員会
川崎市立小学校社会科教育研究会

第72回青少年読書感想文全国コンクール募集要項

川崎市立小学校情報教育研究会

1.趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2.応募区分

- 小学校低学年の部(1、2年生)／自由読書・課題読書
- 小学校中学年の部(3、4年生)／自由読書・課題読書
- 小学校高学年の部(5、6年生)／自由読書・課題読書

3.対象図書

(1)自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

※ブックレット(本文49ページ以上のもの)は、対象とします。

※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、月刊誌、日本語以外で書かれた図書および主催者の指定した図書は対象としません。

※紙媒体での書籍に限りますので、電子書籍を読んだ感想文は、対象としません。

(2)課題読書

主催者の指定した図書(課題図書)

4.用紙・字数

- 作品の提出方法は、手書きによる原稿用紙か、ギガ端末のドキュメントによる提出の2通りです。

(ドキュメントの場合は、1ページを20字×20行にして作品の文字数を調整してください。)

- 文字数について(入賞作品として選ばれたい場合は、字数いっぱいに書きましょう。

小学校低学年の部(1、2年生) 20字×20行×2枚(改行の空白含め 800字以内)

小学校中学年の部(3、4年生) 20字×20行×3枚(改行の空白含め1,200字以内)

小学校高学年の部(5、6年生) 20字×20行×3枚(改行の空白含め1,200字以内)

- 題名には、「～をよんで」のような題をさけ、工夫してつけてください。

- 句読点、かぎかっこはそれぞれ1字に数えます。改行のための空白も字数として数えます。

◎ギガ端末のドキュメント→(1ページあたり400字)に書いて川崎市の地区審査に応募します。(低学年の人は、手書きの作品を担当の先生にドキュメントで打ちこんでもらって応募しても構いません。)

- 川崎市の地区審査で上位入賞した作品は、B4版原稿用紙に作品を手書きしてもらいます。この場合は、本文を1行目から書き出してください。(題名・学年・名前は欄外に書いてください。)

5.応募作品

- 応募は自由読書、課題読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- 応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。(他のコンクールとの二重応募不可。)
- 対話型AI(ChatGPTなど)を使った作品は応募できません。
- 入賞・入選作品、学校から代表になった作品は理由を問わず返却しません。
- 入賞・入選作品の著作権、版権は主催者に帰属します。

6. 氏名等の公表について

コンクールに応募された児童の氏名・学校名・学年・感想文の題名・対象図書名は、毎日新聞社および全国学校図書館協議会・都道府県市区町村学校図書館協議会の刊行物・ホームページ、川崎市読書感想文画集『本をよんで』で公表することがあります。

※青少年読書感想文コンクール運営事務局

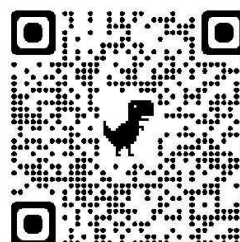
- 公益社団法人 全国学校図書館協議会 ●毎日新聞社 青少年読書感想文全国コンクール事務局
- 神奈川県学校図書館協議会 ●川崎市立小学校情報教育研究会

読書感想文・本を読んで伝えたいことを書こう

1. 「よい」本と出会う。自分の興味関心、心に響いた本を選ぶ。司書さんに聞くのもよい。
2. 自分の心の中にその本が入ってきたら……自分が変わった、考えたこと
付せん紙を貼りながら読み進めよう。 新しく知ったこと。
 すごいなあ、どうしてかなあ。
 もし、自分だったら…
3. 付せんを見返して、一番伝えたいことをしぼろう。…繰り返し本を読むことにつながる。
4. 読書感想文の形を整えて仕上げよう。…過去の感想文入賞作品を参考にしてみよう。
 - (1) 題名を工夫しよう。『…を読んで』ではない、自分が最も言いたいことを題名に。
 - (2) 書き出しを工夫しよう。
 - ・自分の経験と重ね合わせる。 ・本を読んだ感動から書く。
 - ・本文の一番心に残ったことから引用して書き始める。 ・本を読んだ動機から書く。
 - ・普段、疑問に感じていることから書く。 ・会話から始める。
 - (3) 読書感想文を組み立てよう。
 - ・はじめ、中、終わり ・起承転結 ・伝えたいこととあらすじのバランス
 - ・一つ目、二つ目 ・本を読んで考えたことが伝わるような流れ
 - (4) まとめの部分を工夫しよう。
 - ・書き出しを受けてまとめる。・読者に呼びかける。
 - ・これからの決意で結ぶ。 ・本を読む前と後での気持ちや行動の変化。など

第72回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

右のQRコードを読み取ってください。読み取れない場合は
<https://www.dokusyokansoubun.jp/books.html>
 で検索してください。



☆ 作品提出 必ず在籍校を通して提出してください。

◎校内しめ切り 月 日() 担任の先生→コンクール担当 _____先生

令和8年度

「読書のまち・かわさき」 児童生徒読書活動作品募集要項

～「読書標語」「読書ポスター」「本の紹介文」の募集～

目 的

子どもたちの読書活動推進の一環として、読書の楽しさや感動を絵や言葉で表現する活動を通して、読書習慣の一層の広がりを図ることを目的として読書標語・読書ポスター・本の紹介文を募集いたします。

- 1 実施団体 川崎市教育委員会
- 2 対 象 川崎市立学校在学及び市内在住の小学生・中学生・高等学校生
- 3 応募部門 (1) 読書標語 (2) 読書ポスター (3) 本の紹介文

4 応募方法

☆テーマ：自分の読書体験から得た読書の楽しさや感動を伝えよう

(1) 読書標語

- 対 象：小学校1年～4年まで
- 用 紙：別紙応募用紙に記入してください。(増刷して配布してください)

(2) 読書ポスター

- 対 象：小学校1年～高校3年まで
 - 作品の規格：
 - ① 用紙サイズ 4つ切り画用紙から8つ切り画用紙まで。
 - ② 材 料 バス類、水彩絵の具など。
 - ③ 記入文字 読書の楽しさや読書のすすめ等に関すること。
 - ④ その他 作品の裏面に学校名・学年・氏名を記入してください。
- ☆図書委員会などで作成し、図書室や校内掲示板などに掲示しているポスターの応募も歓迎します。

(3) 本の紹介文「みんなにすすめたいこの1冊」

- 対 象：小学校5年～高校3年まで
- 用 紙：別紙応募用紙記入用紙に記述してください。(増刷して配布してください)

5 作品の展示等

- 優秀賞に選ばれた作品は、「かわさき読書の日のつどい」会場で展示
- 「本の紹介文」の作品は、通筆のまま展示予定。(文字の書き等々に配慮してください)
- 優秀賞、入賞の作品は、作品展示及び読書活動推進の広報活動に活用
- 作品の選定は、「川崎市教育委員会 読書のまち・かわさき事務局」に一任
- 選定された作品については、10月中旬までに学校を通じて通知

6 募集期間 令和8年6月15日(月)～9月4日(金)

7 応募先

川崎市教育委員会 学校教育部指導課 池谷 保久 宛

- * 「読書活動作品同封」とご明記ください。
- * 読書ポスターにつきましては、上記の応募先もしくは、各区地域みまもり支援センター内 学校・地域連携 宛 でも構いません。

8 その他

- ☆作品の応募にあたりましては、必ず応募者名簿を同封してください。その際、応募者名簿の番号と作品数が一致することを必ず確認の上、名簿の順に作品を並べて提出してください。なお、応募者名簿は別添のものを用意いたしましたのでご活用ください。
- ☆各部門1人1点の応募をお願いいたします。(複数部門に応募することは可能)
- ☆作品づくりに際しまして、児童生徒に著作権についてご指導いただきますよう、ご協力をお願いいたします。
- ☆作品の返却は、12月中を予定しております。なお、読書ポスターに関しましては、区・教育担当が直接学校にお届けいたします。

応募に関する名簿や作品用紙、過去の作品例については、GIGA 端末「学校図書担当者連絡会」クラスルーム『「読書のまち・かわさき」児童生徒読書活動作品募集』に掲載していますので、ご活用ください。

1. 作品応募者名簿
2. 標題応募作品用紙・作品例(令和7年度優秀賞)
3. 本の紹介文応募作品用紙・本の紹介文の書き方・作品例(令和6年度優秀賞)
4. ポスター作品例(令和7年度優秀賞)

(担当) 川崎市教育委員会事務局 学校教育部
幸区・教育担当 横山(511-7205)
指導課 池谷(200-1140)

「読書のまち・かわさき」読書標語応募作品用紙

学校名	川崎市立	小学校
学年・組	年	組
ふりがな 氏 名		

☆標語の募集対象学年は、小学校1年～4年までとなります。

[illegible]

【資料 1】

標語作品の例

～令和 7 年度優秀賞より～

- 対 象 : 小学校 1 年～4 年まで
- 用 紙 : 別紙応募用紙に記入してください。(増刷り配布してください)

読みはじめ 気になるさいご がまんだぞ	中休み ししょさんと話す 本のひみつ	大人みたい もじだけの本 よんでるとき	ともだちと このほんすきと わらいあう	いもうとに えほんをよむよ ゆっくりと
一生一度 本の中では 何度でも	めくるたび うるさいセミも 遠くなる	かたづけ中 ついつい読む 面しろい本	読んだけど いつも手に取る 好きな本	お留守番 さみしくないよ 本読むもん

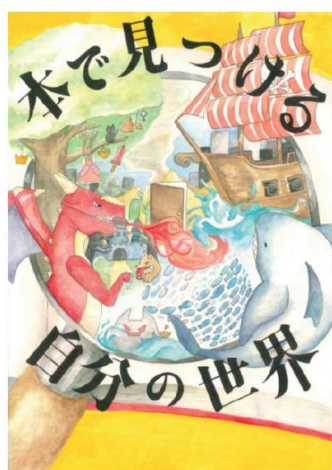
【資料2】

ポスター作品の例

～令和7年度優秀賞より～

- 対 象：小学校1年～高校3生まで
- 作品の規格：
 - ①用紙サイズ 4つ切り画用紙から8つ切り画用紙まで
 - ②材 料 パス類、水彩絵の具など
 - ③記入文字 読書の楽しさや読書のすすめ等を伝える内容
 - ④そ の 他 作品の裏側に学校名・学年・氏名を記入してください。

令和7年度 優 秀 作 品



【資料3】

学校

学年

氏名

面い受ろ開れるけく
白てけとになてこれそ
くい止とるイとど
てくめるるガそべ
たこるぶけシな一
めとこどどシく度
になとんそに前自も
なつてべの当向分え
るな、え。にたきに
絵がい。に。つた。の
本。るい物。て。ち。に
。ん。結。事。な。次。に。当。く
お。だ。果。を。ん。次。に。打。だ。て。せ
す。な。や。良。い。間。に。つ。り。こ。鉸。ほ
す。と。い。方。が。予。た。く。と。ぼ
め。思。い。人。に。想。玉。よ。が。う
す。ま。生。考。い。外。が。く。な。が
。し。を。え。ん。の。は。よ。い。下
た。開。て。だ。展。ず。ず。手



『みんなにすすめたい この一冊』 (本の紹介文)

- 対象…小学校5年～高校3年まで
- 用紙…別紙応募用記入用紙に記述してください。
- 内容…みんなにすすめたい本の紹介。どのようなことを感じたり、学べたりするのか等、その本の魅力を紹介する内容。

本紹介文作品（小学校）の例

令和6年度優秀賞より

令和8年度かながわ学校給食夢コンテスト
「夢の献立」応募用紙（小学校）

児童生徒用

学校名（がっこうめい）	学部（がくぶ）	学年（がくねん）	ふりがな
川崎市立宮前平小学校	小学部	年	名前

作品名	
＜食材名＞※県内産品は分かるように（ ）で記入	＜写真または絵 ※うら面の注意を見てね＞
使った県内産品の数	
使った食 材 数 （調味料は除く）	
＜献立のとくちょうや工夫したことを書きましょう。＞	
＜献立を考えてみた感想を書きましょう＞	

学校内提出×切 8月 28日(金)

↓これより下は書かないでね！（※教育委員会使用欄）								
小学校等	（★低・高）							
食材の組み合わせ	★見た目の彩り	★写真または絵	★献立の特徴や工夫	★献立作成の感想	★献立への想い	★アイデア独創性	地場産物の活用	計
1・3・5	1・3・5	1・3	1・3・5	1・3・5	1・3・5	1・3・5	1・3・5	

<うらめ>

応募の注意！かならず読んでね！

- 応募は1人1作品までだよ！
- 地場産物(県内産物)を使ったら、どの食材かわかるように書いてね！
- 実際に作った料理の写真や絵を用意してね！
インターネットなどで見つけた、他の人のものを使わないようにね！
- 写真や絵、コメントが、応募用紙おもて面の枠からはみ出たり、
重ねて貼ったりしないように気を付けてね！
みんなの応募用紙は、パソコンで処理するよ！
枠からはみ出ている、重なっていると、うまくパソコンに取り込めないんだ。
頑張ったところは、ぜひコメント欄で教えてね！
- 送ってもらった写真や絵は、返すことができないから、
大切なものを使わないように気を付けてね！
- 一度応募した作品の取り下げはできないよ。
- 受賞した作品は、ホームページなどで公開される他、
作品を参考に作ったお惣菜がお店で売られることもあるよ！
受賞したひとには、改めて名前などを公表していいか確認するね！

おもしろくて、
おいしい作品を待ってるよ～！！

食べてまなぶ
たべちゃん



作ってまなぶ
さっくん



令和8年度かながわ学校給食夢コンテスト

目的

児童生徒の食育の推進に向けた機運を全県的に高める。

概要

児童生徒を対象に、給食で食べてみたい夢の献立を募集し、献立の内容や目的、アイデア、独創性等について審査し表彰する。

募集・選考

(1) 募集期限: 令和8年8月28日(金)まで ※宮前平小学校へ提出

(2) 募集内容

テーマ『給食でこんなメニューがあったらいい』

- ・小学生低学年の部(1～3年)
みんながビックリ、ワクワクするような給食メニュー(1品)
- ・小学生高学年の部(4～6年)
給食にあったらうれしいメニューを実際に調理した1品

(3) 審査の観点

- ・食品の組み合わせ
- ・献立への思い
- ・見た目の彩り
- ・アイデア、独創性
- ・地場産物の活用
- ・各審査団体が設定した要素 等

(4) 表彰予定数

20献立

表彰等

- ・受賞者については、「神奈川県学校保健・学校安全・学校給食表彰式」において表彰する予定です。
- ・学校給食だより(神奈川県学校給食会発行)、神奈川県教育委員会及び神奈川県学校給食会公式ホームページにおいて受賞献立を紹介します。

応募献立及び受賞献立について

- ・受賞献立等の一部については、その発想を生かして惣菜として商品化し地域スーパーで販売予定です。

応募手順

別添の申込書に必要事項を記入し、8月28日(金)までに宮前平小学校へ提出してください。

その他

- ・応募された作品は返却しません。また、応募した作品の取り下げはできないため、応募にあたり御注意ください。
- ・受賞献立の応募用紙に記載された内容は、スーパーでの販売、ホームページへ記者発表等

- で公開されることがあります。受賞後の氏名確認の際に、情報公開の可否を確認します。
- ・応募する献立は、他の料理コンテスト等で未発表の献立とし、応募用紙に掲載する料理の写真や絵は、応募者が著作権を有するものを使用してください。（インターネットや雑誌等からの転用は禁止です。）